

# 女性活躍プロモーション事業【糸魚川市】

総事業費	4,018千円
交付金額	2,009千円

## 地域の実情と課題

当市の産業別の人口は、製造業が最も多く、ついで建設業であり、女性が希望する職種が少ない中、平成27年国勢調査を基にした女性就業率は、県平均が49.3に対し、当市の就業率は45.2%（R2：47.1%）と県内20市中最低となった。

### 【課題】

当市の基幹産業と女性の望む働き方のミスマッチが恒常的に発生しており、それが女性就業率を押し下げる要因になっているものと認識している。また、子育てや介護を抱える女性が安心して働くことができる勤務条件が少ないことも、女性就業率を落とす要因となっている。

## 事業の特徴

糸魚川市における「時間に捉われない柔軟な働き方」を推進するため、就労環境の整備を行った。

また、育児や介護などの理由で、働くことを諦めている方に向け、ワーカー養成講座の提供、さらには登録後のスキルアップを目指し、各種研修を提供し、就労への自信と意欲を高めた。

具体的には、Excel研修、PowerPoint研修をはじめとする基礎研修に加え、写真撮影、ライティング、デザイン等、様々な実務研修を実施し、受注できる業務の幅を広げている。

## 事業の効果

糸魚川市コロナワクチン予約センター業務、ふるさと納税に関する業務などを受注する中、業績が認められ、業務量は徐々に増えてきている。

また、業務獲得に向けた営業活動を行い、首都圏民間企業から、業務委託の問い合わせをいただくなど、受託先も拡大してきている。

なんからの理由で働くことを諦めていた方が、自分らしい時間の使い方をしながら、それぞれの力量に合わせて活躍している。

現在、登録者数は約40人。（※随時募集する一方、就労における制約がなくなった際には、市内企業・事業所への就職を促進していることから、ワーカー数は増減する。）

## 目的・目標

国勢調査の結果による女性就業率について、県平均（51.5%）を目途に向上することを目的とする。

I T 業務に精通した人材が多いまちとして、I T 企業の誘致を目指す。



## 連携団体

- ・一般社団法人キャリアステージいといがわ
- ・糸魚川市ワーク・ライフ・バランス推進協議会  
※構成団体  
ハローワーク糸魚川、糸魚川雇用促進協議会、ワーク・ライフ・バランス推進宣言事業所、市内高等学校
- ・一般財団法人塩尻市振興公社

## 今後の課題

人材（ワーカー）、仕事（安定的な業務）、環境（オフィスの設備充実）の3本柱の良いバランスを保つことが重要。

また、それら全体をマネジメントする管理者の誘致が求められている。

※令和3年度 営業活動を中心とするマネージャー1人を誘致済み。

令和4年度 総務、経理関係のマネージャー1人を誘致済み。

# 事業の概要



糸魚川市における「時間に捉われない柔軟な働き方」を推進するため、就労環境の整備を行った。また、育児や介護などの理由で、働くことを諦めている方に向け、ワーカー養成講座の提供、さらには登録後のスキルアップを目指し、各種研修を提供し、就労への自信と意欲を高めた。現在は、糸魚川市コロナワクチン予約センター業務、ふるさと納税に関する業務などを受注する中、業績が認められ、業務量は徐々に増えてきている。また、業務獲得に向けた営業活動を行い、首都圏民間企業から、業務委託の問い合わせをいただくなど、受託先も拡大してきている。



【ワーカー養成講座】 これまでパソコンを使用した業務に携わったことがない方や、出産・育児などで空白期間がある方などが、気楽にパソコン操作を学びます。



首都圏の民間企業からBPOサービス業務を受託。各種OA機器やセキュリティ対策が完備されていることが、委託先に好条件として提案できました。委託先の指導係とオンラインで繋ぎ、研修やOJTに入っています。

【糸魚川市コロナワクチン予約センター業務】



糸魚川市が設置するシステムに入力して予約することが困難な方に向けて、電話で受付して、入力を代行しています。



【キャンパ研修会】



【ワーカー交流会】



【電話対応コンクール入賞】



【広域連携会議において意見発表】



【高齢者向けスマホ講座】